

資料あり。本校ホームページにも、不祥事ゼロプログラムの掲載あり。実のある研修を行っている。

③本校の課題と今年度の取組みについて説明（総括教諭より）

全日制、定時制ともに、各グループの総括教諭が「第1回学校運営協議会資料」により、説明。

4 質疑応答及び学校運営協議会委員より助言

○北島栄二委員より

- ・教室棟の廊下に、柔道と社会福祉活動の「中高年齢者の転倒防止運動」のポスターがあった。転倒防止活動を高校が地域と連携して考えている成果ではないか。
- ・生徒の進路を実現するのは課題の一つである。大学と高校の連携の観点からも、大事だと考える。
- ・大学の職員として思うのは、入試が早まり、年内に進路が早く決まっても学習習慣の継続が大事である。高校と大学の連携が必要な場合もある。大学でも、学習習慣の定着は大事で、きっと中学・高校でも、それは同じ。

○羽場由佳子委員

- ・今回、授業見学をして、授業でタブレットを活用していた。中学でも高校でも、授業が同じスタイルなのは良い。
- ・チーム・ティーチングが多いと感じた。中学では、取り出しやサポートルームはあるが、これほど、チーム・ティーチングは多くない。
- ・定時制では、生徒に対してサポートが手厚いので、募集停止はさみしい。
- ・中学では、SNS がらみのトラブルが起きないように苦慮している。

○藤城真由美委員

- ・色々な生徒のニーズに対応できる定時制がなくなるのは残念だ。
- ・これからも、コミュニケーションの面ではつまづかないよう気遣いいただけるとありがたい。

○高橋里幸委員

- ・組織の継続性を考えると、長期間勤務する人が多いのはどうかと考える。引継ぎがうまくできないこともあり、その点は気になる。

⇒ (副校長回答) 継続性は確かに心配である。

⇒ (校長回答) 組織としては、県全体の課題でもある。

- ・本校66期卒業生の佐藤水菜さんが、自転車競技でパリオリンピックに出場する。同窓会として横断幕を作り、駅に設置する。

⇒ (副校長補足) 本校としても、生徒会とPTAで横断幕を作製する予定。

5 事務連絡

- ・次回の学校運営協議会は11月下旬の予定。
- ・全日制の文化祭は、9月13日(金) 11:00~15:00(非公開)と14日(土) 10:00~14:30(一般公開)。